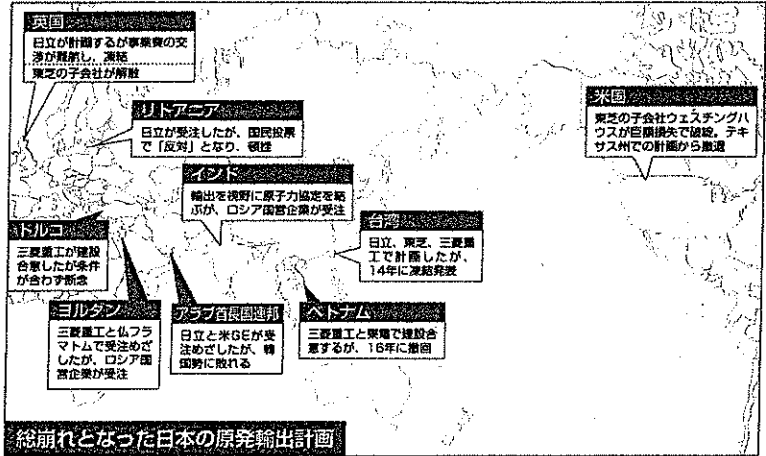


原発ビジネス成り立たず

安倍輸出戦略は全滅

英での計画 日立「凍結」



総崩れとなった日本の原発輸出計画

- 日立の英原発建設をめぐる動き
- 2009年 英政府、原発新設の推進方針を明確化
 - 11年3月 東京電力福島第1原発事故
 - 12年11月 日立製作所、英国の原発事業者から買収
 - 17年4月 20年代前半の稼働へ英当局に原発建設許可申請
 - 12月 英当局による原子炉の設計審査を通過
 - 18年5月 日立の中西宏明会長が英国のメイ首相と会談
 - 6月 日立、英政府の支援条件に本格交渉入りで合意
 - 12月 日本の大手電力などからの出資めど立たず
 - 19年1月 日立、原発建設計画の凍結決定

「凍結」の理由として、英政府の原発新設の推進方針が明確化され、20年代前半の稼働へ英当局に原発建設許可申請を提出したことが挙げられる。しかし、日本の大手電力などからの出資めど立たず、日立は原発建設計画の凍結を決定した。

日立は、英国の原発新設計画を「凍結」する決定を下した。これは、英政府が原発新設の推進方針を明確化したことを受け、日立は「凍結」の理由として、英政府の原発新設の推進方針が明確化され、20年代前半の稼働へ英当局に原発建設許可申請を提出したことが挙げられる。

日立は、英国の原発新設計画を「凍結」する決定を下した。これは、英政府が原発新設の推進方針を明確化したことを受け、日立は「凍結」の理由として、英政府の原発新設の推進方針が明確化され、20年代前半の稼働へ英当局に原発建設許可申請を提出したことが挙げられる。



日立の原発建設予定地。英の福物は2015年に稼働停止したウイルフア原発（ヨーロッパの原子力発電の中心地）

日立は、英国の原発新設計画を「凍結」する決定を下した。これは、英政府が原発新設の推進方針を明確化したことを受け、日立は「凍結」の理由として、英政府の原発新設の推進方針が明確化され、20年代前半の稼働へ英当局に原発建設許可申請を提出したことが挙げられる。

世界の流れに後れをとる



元経済産業省官 古賀 茂明さん

世界の流れに後れをとる。日本の経済成長は、戦後の高度成長期から停滞し、現在は世界経済の中心から外れつつある。政府は、この状況を打開するために、輸出戦略を打ち出している。しかし、この戦略は、世界の流れに後れをとる結果となっている。

日本の経済成長は、戦後の高度成長期から停滞し、現在は世界経済の中心から外れつつある。政府は、この状況を打開するために、輸出戦略を打ち出している。しかし、この戦略は、世界の流れに後れをとる結果となっている。

日立は、英国の原発新設計画を「凍結」する決定を下した。これは、英政府が原発新設の推進方針を明確化したことを受け、日立は「凍結」の理由として、英政府の原発新設の推進方針が明確化され、20年代前半の稼働へ英当局に原発建設許可申請を提出したことが挙げられる。